

第1回「静岡市社会の大きな力と知を活かした根拠と共感に基づく市政変革研究会」を開催します

◆アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界が大変革期にある中、地域社会では、人口減少、自然災害、経済成長などを始めとした課題が山積しています。科学技術が急速に進展する中、「社会の大きな力」と「世界の大きな知」を活かし、これらの社会課題に一体的に取り組んでいく必要があります。 ● この考えのもと、新たな時代に即した政策を立案し実行していくため、デジタル・トランスフォーメーション (DX)、グリーン・トランスフォーメーション (GX)、ブルー・トランスフォーメーション (BX) 等の社会経済の将来動向や最新の科学技術に精通した有識者を委員に迎え「社会の大きな力と知を活かした根拠と共感に基づく市政変革研究会」を発足し、第1回会議を開催します。 <p style="text-align: right;">【市長の出席 有】</p>
◆日時	令和5年6月1日(木) 9:30~12:00
◆場所	静岡市役所 新館8階 市長公室
◆内容など	<p>(1) 出席者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究会委員(12人) ※うち1名はWEB参加 ・難波市長 ・大長副市長、本田副市長 ・庁内局長級職員(一部WEB参加) <p>(2) 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長挨拶 ・会長挨拶・進め方提示 ・基調講演 ・各委員コメント ・分科会の設置について <p>(3) 分科会(案)</p> <p>DX(①次世代防災、②デジタル行政、③都市・交通)、BX、GX、ウェルビーイング、デジタルヘルス、新共助社会・子育て教育 の8つの分科会を設置 ※第1回研究会の中で正式に決定します。</p> <p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報道機関の皆様は入室・傍聴可能です。 ・会場の都合上、一般の方の入室は不可としています。なお会議資料、議事録は、後日市ホームページ上で公開します。

別紙資料 有 ・ 無

【問合せ】 企画課(静岡庁舎新館9階)
 担当 鈴木(健)、伊藤、高橋、近藤
 電話 054-221-1002

第1回

静岡市社会の大きな力と知を活かした根拠と共感に基づく市政変革研究会

次 第

日時：令和5年6月1日（木）
9時30分から12時00分
会場：静岡市役所静岡庁舎
8階市長公室及びオンライン

- 1 開会
- 2 市長挨拶
- 3 会長挨拶・進め方提示
- 4 基調講演
- 5 各委員コメント
- 6 分科会の構成について
- 7 閉会

静岡市社会の大きな力と知を活かした根拠と共感に基づく市政変革研究会 委員等名簿

(五十音順、敬称略)

氏名	所属・役職	主たる専門分野	第1回研究会 (6/1)
いけだ けいこ 池田 恵子	静岡大学教授 グローバル共創科学部長	男女共同参画、地域防災	現地参加
うちだ はるひさ 内田 晴久	東海大学教授 静岡キャンパス長	水素エネルギー、 リサイクル、知財教育	WEB 参加
くろいし まさあき 黒石 匡昭	PA パートナース株式会社 代表取締役 公認会計士	行財政改革、公共調達	現地参加
さかい さとし 酒井 敏	静岡県立大学 グローバル地域センター 特任教授 副学長	地球流体力学	現地参加
さかた いちろう 坂田 一郎	東京大学工学系研究科教授、総長特別参与	DX、GX	現地参加
しんじょう あつし 神 成 淳司	慶応義塾大学 環境情報学部教授、内閣官 房イノベーション戦略調整官／健康医療 戦略室長次長	情報政策、AI 農業、 ヘルスサイエンス	現地参加
たかお まきこ 高尾 真紀子	法政大学大学院政策創造研究科教授	福祉、ウェルビーイング	現地参加
たに あきと 谷 明人	JX 金属株式会社 常務執行役員 技術本 部 審議役、JX 金属戦略技研株式会社 代表取締役社長	技術政策、防災	現地参加
はしもと まさひろ 橋本 正洋	法政大学大学院政策創造研究科教授、東京 工業大学名誉教授	イノベーション学	現地参加
もりかわ たかゆき 森川 高行	名古屋大学 未来社会創造機構 モビリ ティ社会研究所 社会的価値研究部門 教授	次世代交通システム	現地参加
やまぎし ゆうき 山岸 祐己	静岡理工科大学 情報学部 データサイ エンス専攻 講師	DX	現地参加

【助言者】 委員と同様に研究会に参画しデータ分析等について随時助言を行う

あおき しげき 青木 成樹	一般財団法人マリンオープンイノベーシ ョン(MaOI)機構 特任研究員、日本エヌ・ ユー・エス株式会社 顧問	地域産業分析	現地参加
------------------	--	--------	------

静岡市社会の大きな力と知を活かした根拠と共感に基づく市政変革研究会 分科会構成（案）

○設置する分科会（案）

	分科会名	主なキーワード
1	DX① 次世代防災	<ul style="list-style-type: none">・ 巴川流域治水・ 地形3次元点群データ
2	DX② デジタル行政	<ul style="list-style-type: none">・ 行政デジタル化・ AI 活用・ データ連携基盤
3	DX③ 都市・交通	<ul style="list-style-type: none">・ 自動運転・ スマートモビリティ
4	BX	<ul style="list-style-type: none">・ 海洋産業開発
5	GX	<ul style="list-style-type: none">・ SDGs・ カーボンニュートラル・ 有機農業
6	ウェルビーイング	<ul style="list-style-type: none">・ 都市経営システム・ 市民参加システム・ 幸福度指数・市民満足度
7	デジタルヘルス	<ul style="list-style-type: none">・ ヘルスデータ活用・ 医療機関連携・ 糖尿病・認知症予防
8	新共助社会・子育て教育	<ul style="list-style-type: none">・ 自治会等地域で活動する団体の存続・連携・ 教育 DX

※上記分科会構成は、令和5年6月1日（木）9:30～の第1回研究会において正式に決定する。

※分科会は、議論の状況を踏まえて今後随時分割・統合や、委員追加等を行う。